



ヤフー株式会社

2010年度 第3四半期
決算説明会

2011年1月25日

YAHOO!
JAPAN

本説明会および参考資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績は様々な要素により、これら見通しと大きく異なる結果となり得ることをご了承ください。

会社の業績に影響を与え得る事項の詳細な記載は「平成23年3月期 第3四半期決算短信」の「事業等のリスク」にありますので、ご参照ください。但し、業績に影響を与え得る要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。

2010年度第1四半期より、報告セグメントを「メディア事業」「BS事業」「コンシューマ事業」に変更しています。
尚、2009年度のセグメント別売上高の数値は遡及修正による概算です。

本資料・データの無断転用はご遠慮ください。



2010年度第3四半期業績総括

リサーチ事業を(株)マクロミルに移管したこと、
(株)ニュースウォッチ株式を売却したことによる減収があったにも関わらず、
リスティング広告、ディスプレイ広告、eコマース関連売上を中心に、
当四半期売上高が増加。

売上高・利益とも、過去最高となった

単位: 億円

	2010年度 第3四半期	2009年度 第3四半期	前年 同四半期比
売上高	750	709	5.8%
営業利益	411	364	13.0%
経常利益	413	364	13.6%
四半期純利益	247	208	18.4%



2010年度第3四半期 メディア事業

広告会社経由リスティング広告

(検索連動型広告「スポンサードサーチ」・興味関心連動型広告「インタレストマッチ」)

- 年末年始に向け、旅行関連や通販関連企業の広告出稿意欲が拡大したことに加え、化粧品関連、インターネット情報関連企業の出稿も増加。
広告掲載面の健全化による減収要因があったにもかかわらず、リスティング広告売上高は前年同四半期比・前四半期比ともに増加
- スマートフォン経由の売上高は、インターネット情報関連企業の出稿が寄与し、急速に増加

ディスプレイ広告

- 大手広告主による出稿が拡大し、「ブランドパネル」の売上高が前年同四半期比・前四半期比ともに大幅に増加。過去最高の売上高となった
- ターゲティング商品の売上高が前年同四半期比・前四半期比ともに増加
- モバイル向け商品はインターネット情報関連企業の出稿が大きく増加し、売上増に貢献。また、スマートフォン向けディスプレイ広告商品においては家電・AV機器、ファッション・アクセサリ関連等の大手広告主の出稿が拡大

単位: 億円

メディア事業	2010年度 第3四半期	2009年度 第3四半期	前年同四半期比
売上高	281	258	9.0%
営業利益	154	124	24.5%





2010年度第3四半期 BS事業

オンライン経由リスティング広告

(検索連動型広告「スポンサードサーチ」・興味関心連動型広告「インタレストマッチ」)

- リスティング広告の認知・啓蒙を目的とした全国主要都市でのセミナー開催やオンライン代理店増加が寄与。

広告掲載面の健全化による減収要因があったにも関わらず、売上高は前年同四半期比・前四半期比ともに増加

データセンター関連収入

- (株)IDCフロンティアのクラウドコンピューティング関連売上が増加

情報掲載料収入

- 「Yahoo!不動産」「Yahoo!リクナビ」売上高が前年同四半期比・前四半期比ともに増加

単位: 億円

BS事業	2010年度 第3四半期	2009年度 第3四半期	前年同四半期比
売上高	192	176	8.9%
営業利益	95	79	19.4%





2010年度第3四半期 コンシューマ事業

コマース関連 (「Yahoo!オークション」・「Yahoo!ショッピング」・有料デジタルコンテンツ)

- 「Yahoo!ショッピング」では、Tポイント連携キャンペーン、ZOZOTOWNとの提携等の様々な施策を実施。
四半期における取扱高が前年同四半期比で2割以上増加
- 「Yahoo!オークション」取扱高は前年同四半期比でほぼ横ばいとなった
- 「Yahoo!オークション」「Yahoo!ショッピング」ともにスマートフォン経由の取扱高が大きく拡大
- 「戦国IXA」「Yahoo!モバゲー」等の新サービス好調により、
有料デジタルコンテンツの売上高が増加

「Yahoo!プレミアム」会員費収入

- 2010年12月末のプレミアム会員ID数は過去最大の768万IDとなった

単位: 億円

コンシューマ事業	2010年度 第3四半期	2009年度 第3四半期	前年同四半期比
売上高	275	272	1.1%
営業利益	181	179	1.1%





ゲーム事業の進捗について

(株)スクウェア・エニックスとの提携

- 8月にPC向けブラウザゲーム「戦国IXA」(正式版)の提供を開始
- 30-40代の男性を中心に利用者数が増加。
12月末時点で40万人を超え、人気ゲームとしての地位を確立。
従来提供されていたブラウザゲームを分析の上、開発されたため、
有料アイテム購入が活発であることが特徴となっている

今後はイベントの充実やプロモーションの強化、さらに多岐にわたる
ジャンルのゲームを提供することにより、幅広い層の利用者獲得を目指す



戦国IXA

(株)ディー・エヌ・エーとの提携

- 10月にPC上のソーシャルゲームプラットフォーム
「Yahoo!モバゲー」(正式版)を公開
- 様々な販促イベントやキャンペーンの実施、「Yahoo!メール」や
「mixiチェック」等との連携、人気タイトルの追加等により利用者数が
順調に増加し、1月3日時点で200万人を突破
- 人気タイトル追加、プロモーション実施によりさらなる市場の拡大を目指す



Yahoo!モバゲー
怪盗ロワイヤル-zero-

Y! 新サービス「Yahoo!ロコ」について

地図や路線検索、グルメ、クーポン等の地域生活圏情報サービスを集約した、
日本最大級のジオサービス「Yahoo!ロコ」を発表
(4月上旬に、PC・スマートフォン・モバイル向けサービスを開始する予定)

店舗・サービスの販促が可能

生活に役立つ情報を簡単に取得

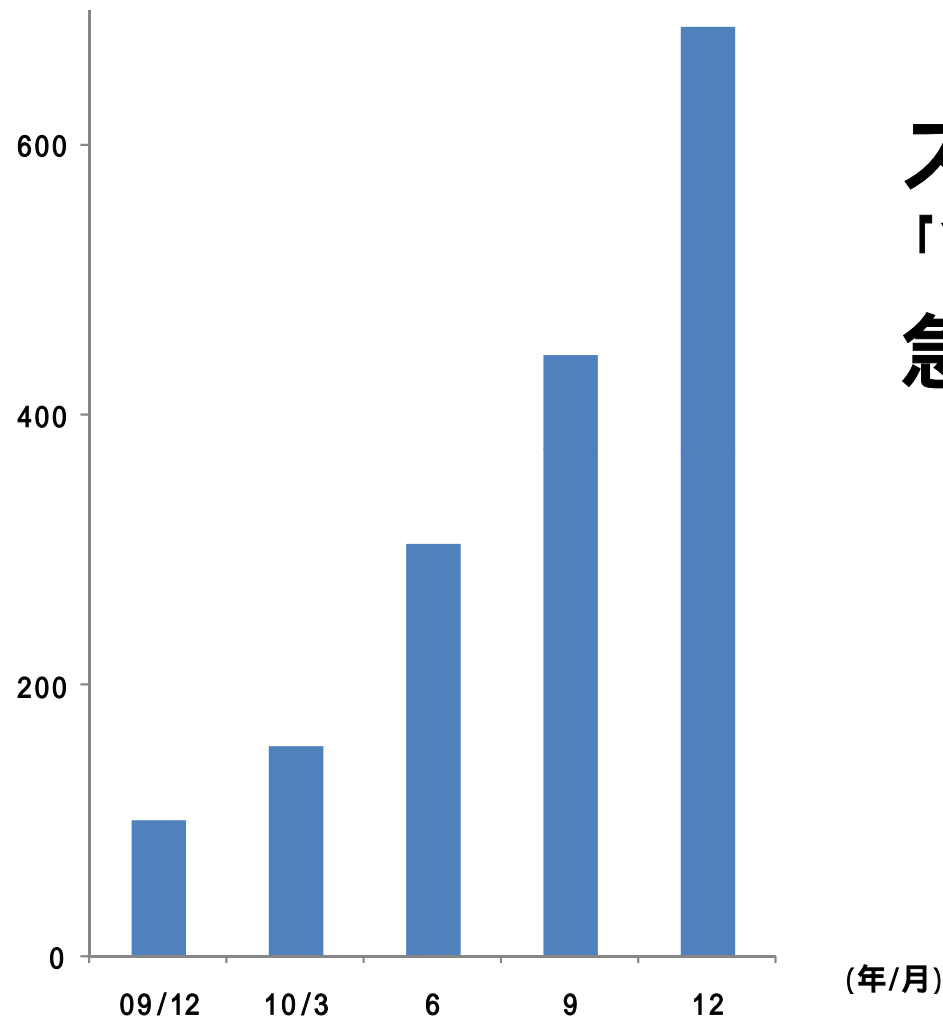


「キープ」: 店舗やサービス提供者からの情報を受け取ったり、ブックマークとして使用したり、Twitter やmixiで情報をシェアすることが可能になる機能

YAHOO!
JAPAN

Y! スマートフォン版「Yahoo! JAPAN」の利用拡大

「Yahoo! JAPAN」トップページ
スマートフォンページビュー数推移



スマートフォン経由の
「Yahoo! JAPAN」利用が
急速に拡大

- * 2009年12月を100として算出
- * アプリを利用した一部アクセスを含まない



各種インターネット機器向け サービスの提供

各種機器の特性に合わせたサービスを構築



スマートフォン版「Yahoo! JAPAN」

iPad向け「GyaO!」

テレビ向け「えほんのじかん」

スマートフォン向け対応サービス

地図、路線、グルメ、道路交通、
天気、地域情報、検索、ニュース、
オークション、ショッピング、きっず 等

スマートフォン向けアプリ

オークション、辞書、地図、路線情報
あんしんねっと、メッセージ、
きっず、リクナビNEXT、GyaO! 等

iPad向け対応サービス

コミック、yubichiz
他、順次対応予定

iPad向けアプリ

コミック、あんしんねっとHD、
GyaO! 他、順次対応予定

テレビ向け対応サービス

ニュース、天気、検索、動画チャンネル、
テレビdeクッキング、よしもと見ホーダイ、
えほんのじかん、ショッピング、
オークション、映画、知恵袋 等





2010年度第3四半期レビュー

リスティング広告・ディスプレイ広告ともに、売上高が前年同四半期比で大きく増加。
eコマース事業においても、「Yahoo!ショッピング」取扱高の伸びに加えて
ゲーム関連事業の売上増加が寄与し、売上高が見通しのレンジの上限となった。
広告宣伝費を増やして「GyaO!」やeコマースの利用促進を図ったが、
子会社関連や検索連動型広告関連の原価が減少したこと、
販管費全体の伸びが売上高の伸びを下回ったこと等により、
営業・経常・四半期純利益が見通しの上限を大きく超えた

単位: 億円

	実績	四半期見通し (2010年10月22日時点)
売上高	750	711 ~ 750
営業利益	411	377 ~ 400
経常利益	413	376 ~ 399
四半期純利益	247	217 ~ 231



2010年度第4四半期見通し

- 広告関連売上を中心に前年同四半期比での売上高増加に努める。
また、eコマース事業等において積極的に広告宣伝や販売促進活動を行うことにより、売上高増加を目指す
 - ・リサーチ事業を(株)マクロミルに移管したこと、(株)ニュースウォッチ株式を売却したことにより、前年同四半期比で約14億円の影響がある見込み
- 売上原価は主にリサーチ事業移管の影響により、減少の見込み。
eコマースや有料デジタルコンテンツ関連取扱高拡大のための販売促進費や広告宣伝費等を、必要に応じて投入する予定

単位:億円

	2009年度 第4四半期 (実績)	2010年度 第3四半期 (実績)	2010年度 第4四半期 (見通し)
売上高	732	750	734 ~ 772
営業利益	387	411	391 ~ 414
経常利益	386	413	392 ~ 415
四半期純利益	233	247	231 ~ 245

- 当グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する可能性があり、通期の業績見通しについて頼性の高い数値を算出することは極めて困難であると考えています。従いまして、当グループは四半期ごとの業績発表に併せて翌四半期の業績見通しのみを公表することとしています。尚、次頁の「2010年度通期見通し」は、2010年度第1～3四半期の実績累計値に第4四半期の見通しを加算したものとなっています





2010年度 通期見通し

単位: 億円

	2009年度 (実績)	2010年度 (見通し)
売上高	2,798	2,900 ~ 2,938
営業利益	1,438	1,563 ~ 1,586
経常利益	1,433	1,567 ~ 1,590
当期純利益	835	909 ~ 923

上記の「2010年度通期見通し」は、2010年度第1～3四半期の実績累計値に第4四半期の見通しを加算したものとなっています

2010年度第3四半期決算

当四半期末の主な連結子会社

(株)IDCフロンティア

(株)GyaO

(株)ネットラスト

ヤフーカスタマーリレーションズ(株)

ワイズ・スポーツ(株)

(株)インディバル

(株)シリウステクノロジーズ

ファーストサーバ(株)

ワイズ・インシュアランス(株)

当四半期末の持分法適用会社

(株)Eストアー

オリコンDD(株)

(株)クレオ

(株)たびゲーター

フォートラベル(株)

(株)マクロミル

(株)オールアバウト

(株)クラシファイド

JWord(株)

バリューコマース(株)

(株)ベストリザーブ



2010年度第3四半期損益計算書

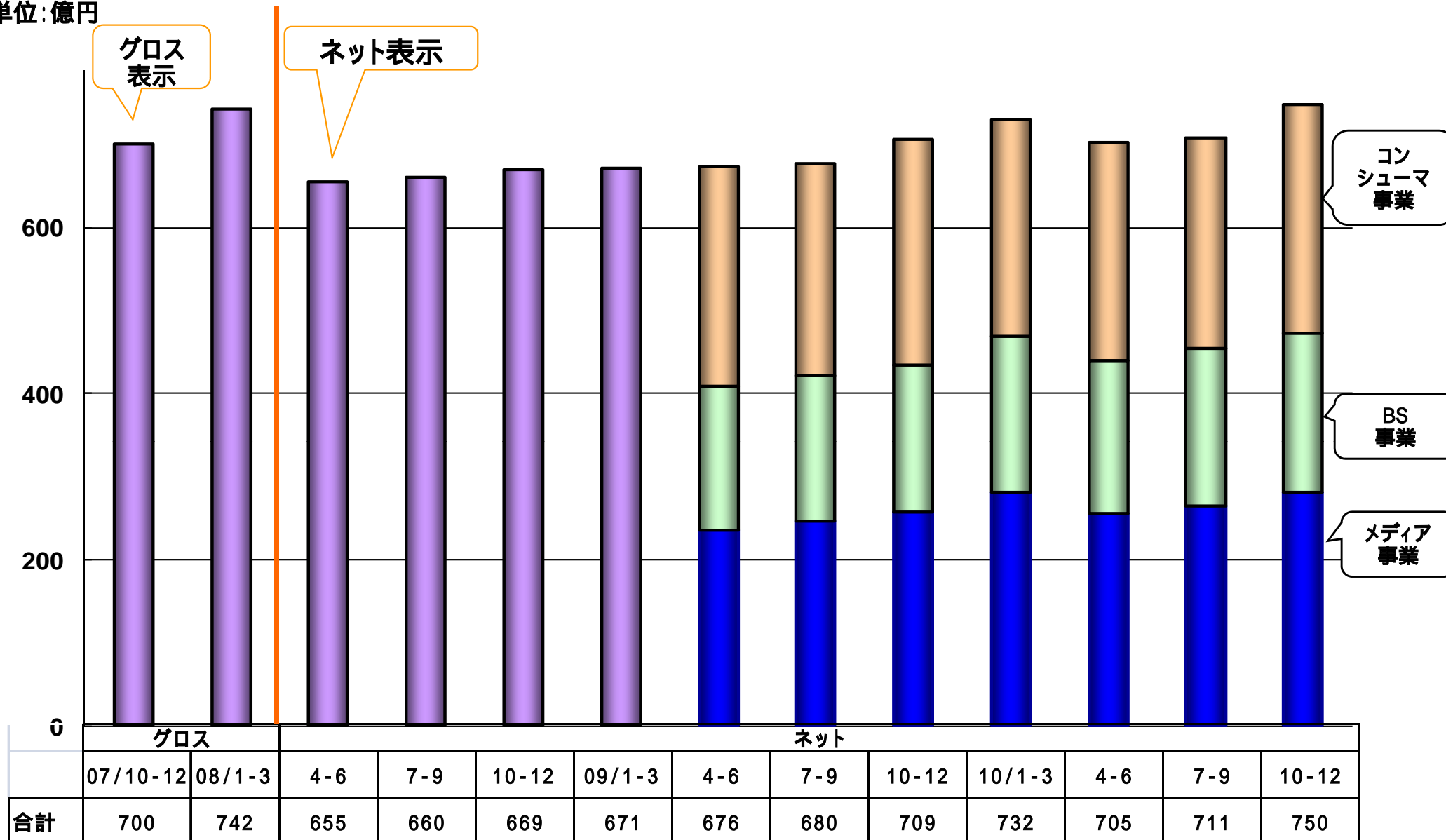
	2010年度 第3四半期	2009年度 第3四半期	前年同四半期比
売上高 (億円)	750	709	5.8 %
売上原価 (億円)	69	85	-18.7 %
売上総利益 (億円)	680	624	9.1 %
販管費 (億円)	269	259	3.6 %
営業利益 (億円)	411	364	13.0 %
経常利益 (億円)	413	364	13.6 %
四半期純利益 (億円)	247	208	18.4 %
EPS (円)	426	359	18.6 %
発行済株式数 (期中平均) (万株) *	5,795	5,805	-0.2 %
完全希薄化後 EPS (円)	425	359	18.7 %
完全希薄化後株式数 (万株) *	5,799	5,810	-0.2 %

* 発行済株式数、完全希薄化後株式数は自己株式を除いています



四半期売上高推移

単位: 億円



2008年1-3月以前のデータはグロス表示となっています

2010年4-6月より、報告セグメントを「メディア事業」「BS事業」「コンシューマ事業」に変更しています。

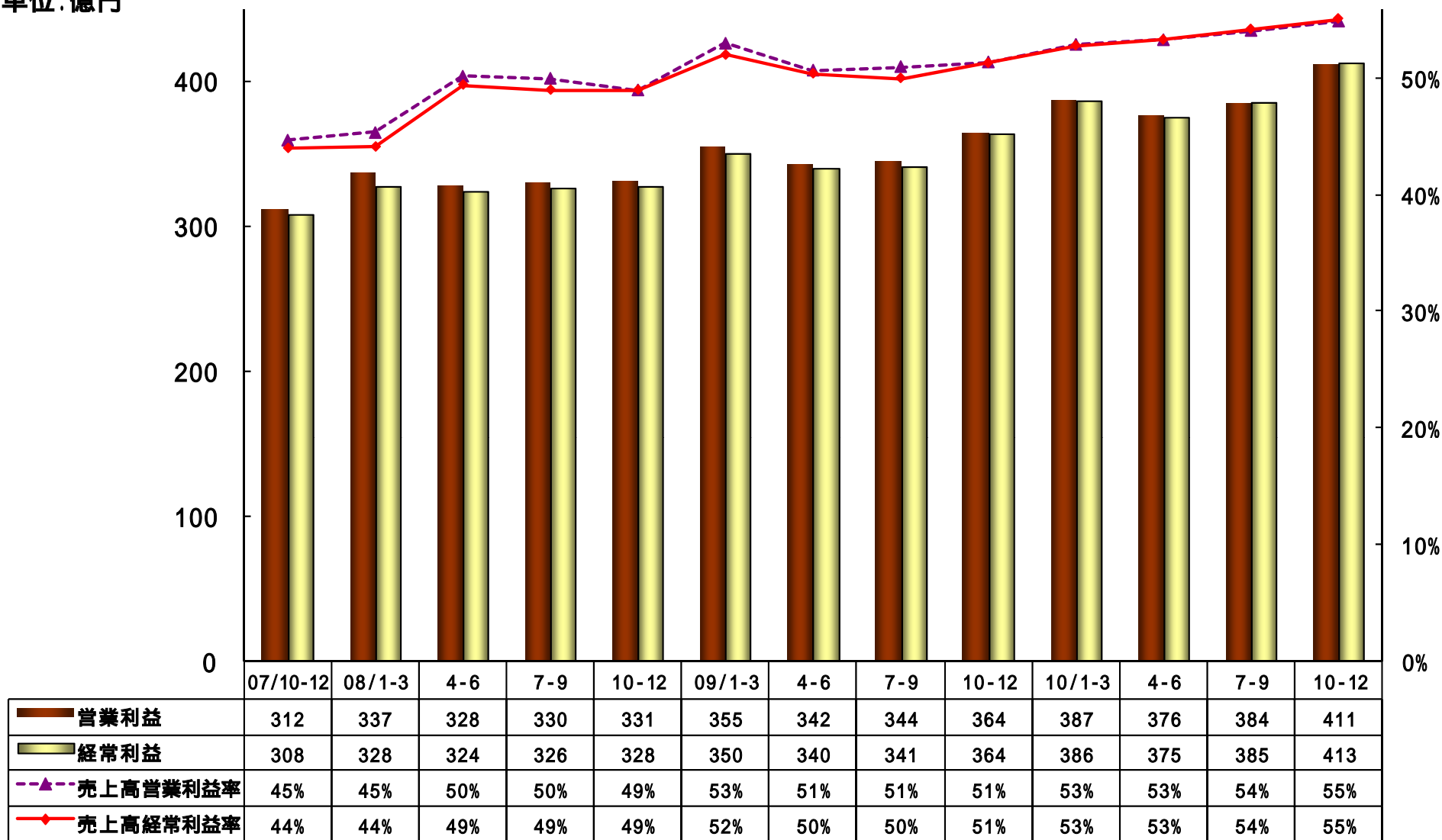
尚、2009年度のセグメント別売上高の数値は遡及修正による概算です





四半期利益推移

単位: 億円



2008年4-6月以降の各利益率は売上高をネット表示に変更したことによる影響を受けています





2010年度第3四半期収益内訳

単位: 億円

	売上高	主な内訳		売上 総利益	販管費	営業利益	経常利益	営業 利益率	経常 利益率
メディア事業	281	広告関連 その他	97% 3%	255	100	154	155	54.9%	55.2%
BS事業	192	広告関連 法人向けサービス 情報掲載サービス	62% 25% 13%	154	59	95	96	49.6%	49.9%
コンシューマ 事業	275	コマース関連 会員サービス その他	58% 33% 9%	270	89	181	181	65.9%	66.0%

*各セグメント売上高に含まれる商品項目については、P30をご参照ください



販管費構成推移

単位: 億円

主な前年同四半期比増減要因

	10/3Q	構成比	10/2Q	前四半期比 増減率	09/3Q	前年同四半 期比増減率
人件費	82	30.8%	80	3.5%	77	6.4%
業務委託費	33	12.5%	32	2.9%	32	5.4%
減価償却費	21	8.2%	20	5.5%	22	-1.9%
ロイヤルティ	21	8.1%	20	6.5%	20	7.2%
販売促進費	21	7.8%	15	39.5%	21	-0.2%
通信費	20	7.7%	21	-2.2%	23	-10.5%
情報提供料	16	5.9%	16	-3.3%	16	-2.9%
賃借料・水道光熱費	15	5.8%	15	-0.9%	15	1.9%
販売手数料	12	4.5%	11	10.7%	11	9.1%
広告宣伝費	6	2.5%	4	62.8%	2	232.2%
維持管理費	5	1.9%	5	-1.0%	5	-12.1%
租税公課	3	1.1%	3	-3.7%	3	-12.8%
のれん償却額	2	1.0%	2	28.2%	1	36.9%
その他	6	2.3%	5	20.6%	7	-13.0%
販管費合計	269	100.0%	253	6.4%	259	3.6%

データセンターの自社所有による
運用体制の効率化

テレビCMの実施



2010年度第3四半期貸借対照表

単位: 億円

主な科目	2010年12月末	2009年12月末	増減	主な増減要因
< 資産の部 >				
流動資産	2,134	1,623	511	営業活動による資金の増加
現金及び預金	1,475	993	482	
売掛金	361	358	3	「Yahoo!ショッピング」決済サービスに係わる 債権の増加
その他	269	229	40	
固定資産	2,187	2,138	48	
有形固定資産	278	270	8	
無形固定資産	143	156	-13	
投資有価証券	1,638	1,574	64	
資産の部合計	4,321	3,761	560	
< 負債の部 >				
流動負債	689	882	-192	借入金の完済
短期借入金	-	100	-100	
未払金	151	117	33	
未払法人税等	151	308	-157	
その他	287	248	39	
固定負債	22	2	20	
負債の部合計	712	885	-172	
< 純資産の部 >				
株主資本	3,564	2,843	721	純利益の計上による増加
資本金	77	74	3	
資本剰余金	28	25	3	
利益剰余金	3,514	2,771	742	
少数株主持分	20	24	-3	
純資産の部合計	3,609	2,876	732	
負債純資産合計	4,321	3,761	560	



2010年度第3四半期キャッシュ・フロー

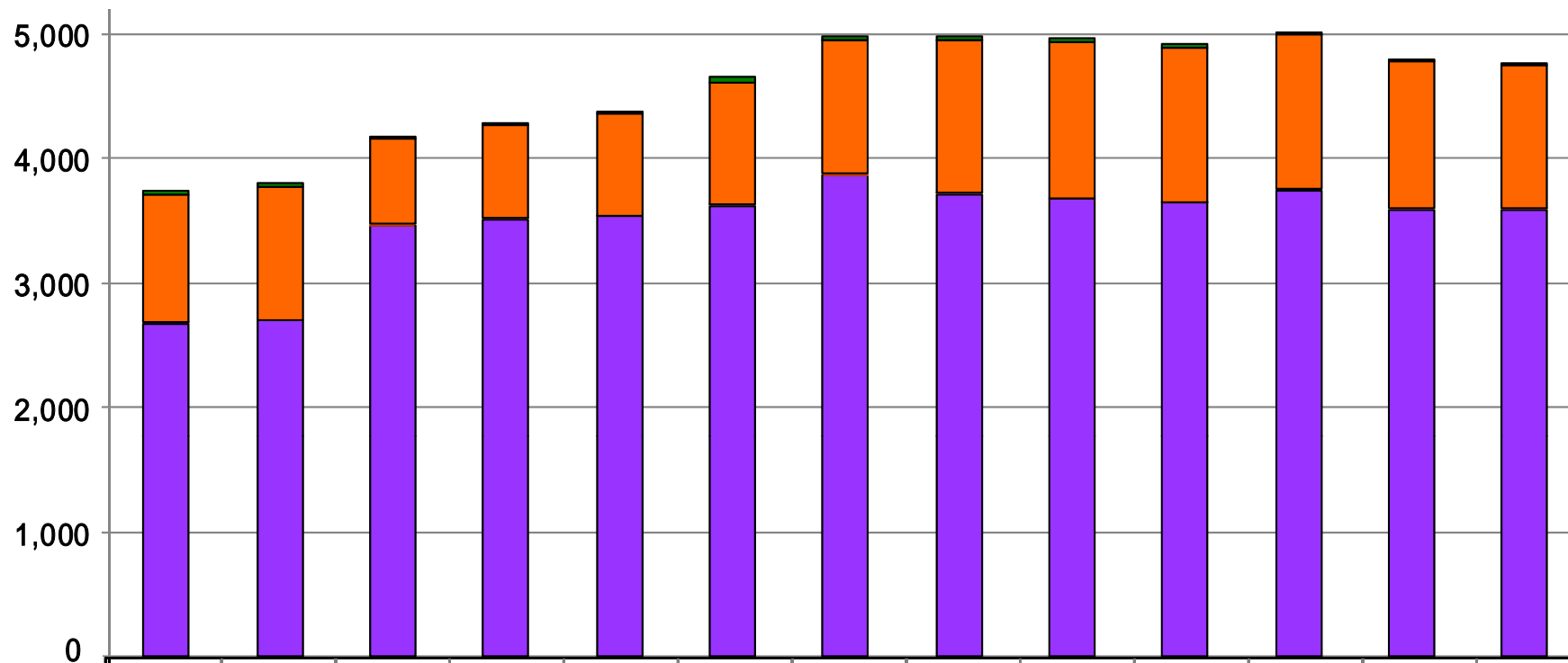
主な項目	2010年10-12月	主な増減要因	単位: 億円
営業活動によるキャッシュ・フロー	133		
税金等調整前四半期純利益	415	税引前四半期純利益の計上	
減価償却費	25		
売上債権・仕入債務	-25		
法人税等の支払い	-289	法人税等の支払い	
投資活動によるキャッシュ・フロー	-25		
有形固定資産の取得	-17		
無形固定資産の取得	-4		
子会社株式の追加取得	-3		
財務活動によるキャッシュ・フロー	4		
新株式の発行	4		
キャッシュ・フロー増減額	112		



役職員数推移

単位:人

(四半期末人員数)



	07/12	08/3	6	9	12	09/3	6	9	12	10/3	6	9	12
子会社役員	31	32	26	25	24	39	31	32	30	30	24	24	17
子会社従業員	1,025	1,062	685	747	814	977	1,082	1,228	1,249	1,238	1,238	1,177	1,142
Yahoo! JAPAN 役員	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
Yahoo! JAPAN 従業員	2,670	2,697	3,459	3,508	3,532	3,622	3,863	3,712	3,670	3,644	3,743	3,586	3,591
合計	3,735	3,800	4,179	4,289	4,379	4,647	4,985	4,981	4,958	4,921	5,014	4,796	4,759

上記の従業員数は出向者を含んでいます

添付資料



リスティング広告売上高の業界別シェア

広告売上高の増加額(前年同四半期比)が大きかった業界

交通・レジャー
化粧品、生活用品、健康食品、健康器具
百貨店、通販、ショッピングモール

広告売上高の増加額(前四半期比)が大きかった業界

情報処理サービス・ソフト会社、インターネット情報サービス
百貨店、通販、ショッピングモール
ファッション・アクセサリ

	09/3Q	4Q	10/1Q	2Q	3Q
金融・保険・証券(含消費者金融)	12.9%	12.9%	12.6%	11.4%	10.6%
交通・レジャー	6.8%	7.3%	8.0%	10.5%	8.2%
百貨店、通販、ショッピングモール	7.1%	6.4%	7.4%	6.1%	7.4%
化粧品、生活用品、健康食品、健康器具	6.2%	6.1%	6.9%	7.1%	7.1%
医療、福祉/美容、健康サービス	6.9%	6.7%	7.0%	6.9%	6.2%
情報処理サービス・ソフト会社、インターネット情報サービス	5.6%	5.7%	5.1%	4.2%	6.1%
不動産・住宅・住宅設備	6.3%	8.0%	6.1%	6.2%	6.0%
各種教育サービス・大学等	5.8%	6.8%	6.1%	6.2%	5.1%
ファッション・アクセサリ	4.6%	3.9%	3.9%	4.6%	5.0%
各種人材サービス	3.0%	2.9%	3.0%	3.3%	3.1%
インテリア、ガーデニング、リフォーム、DIY用品	3.2%	3.0%	3.1%	3.0%	2.9%
自動車・関連品(輸送用機器)	3.1%	2.8%	2.7%	2.8%	2.9%
その他	28.5%	27.5%	28.1%	27.7%	29.4%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



ディスプレイ広告売上高の業界別シェア

広告売上高の増加額(前年同四半期比)が大きかった業界

インターネット情報サービス・メールサービス
金融・保険・証券(含消費者金融)
食品

広告売上高の増加額(前四半期比)が大きかった業界

家電・AV機器(電気製品)
インターネット情報サービス・メールサービス
移動体通信サービス

	09/3Q	4Q	10/1Q	2Q	3Q
金融・保険・証券(含消費者金融)	14.9%	15.6%	14.9%	16.8%	15.3%
自動車・関連品(輸送用機器)	12.3%	14.6%	14.0%	13.3%	12.6%
不動産・建設	8.4%	10.6%	9.6%	9.3%	8.0%
化粧品・トイレタリー	9.2%	5.5%	8.8%	9.3%	7.9%
交通・レジャー	8.5%	7.6%	8.1%	7.2%	7.4%
インターネット情報サービス・メールサービス	2.2%	3.0%	3.0%	3.7%	5.3%
食品	3.7%	3.6%	5.2%	4.5%	5.2%
ファッション・アクセサリ	5.0%	3.3%	3.8%	3.6%	4.8%
移動体通信サービス	4.5%	5.7%	3.4%	3.1%	4.7%
飲料・嗜好品	4.7%	4.7%	5.3%	4.1%	3.7%
家電・AV機器(電気製品)	2.0%	1.6%	1.6%	1.4%	3.4%
エンターテインメント系ソフト	2.6%	1.8%	2.9%	2.9%	2.9%
その他	22.0%	22.4%	19.4%	20.8%	18.8%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■上記は広告内容により分類しています



2010年度第3四半期 事業データ

1日あたり平均取扱高	<u>2009年10-12月</u>	<u>2010年10-12月</u>
コマース(億円) :	27.1	28.0
オークション(億円) :	19.9	19.6
ショッピング(億円) :	7.1	8.3
内モバイル経由コマース(億円) :	4.5	5.5
「Yahoo! BB」接続回線数	<u>2009年12月末</u>	<u>2010年12月末</u>
総回線数(万回線) :	390.8	329.1
Yahoo! JAPAN 獲得回線数(万回線) :	74.4	61.2
その他オークションデータ	<u>2009年10-12月</u>	<u>2010年10-12月</u>
平均落札額(円) :	4,900	4,905
平均落札率(%) :	16%	14%
ビジネスエクスプレス(月平均件数) :	<u>2009年10-12月</u>	<u>2010年10-12月</u>
	2,447	1,445

「Yahoo!ショッピング」、「Yahoo!チケット」、「Yahoo!トラベル」を含む。両期間とも不正注文を除いた金額を算出
モバイル経由コマース1日あたり平均取扱高には、スマートフォン経由の取扱高も含まれます





iPhone/iPad向け主要アプリ

iPhoneアプリ



Yahoo! JAPAN



Yahoo!辞書



ヤフオク



GyaO!



Yahoo!路線情報



Yahoo!情報サブリ



Yahoo!地図



Yahoo!メッセージ



チエビジョン



Yahoo!きっず



Yahoo!あんしんねっと



ポッフィ



翻訳ループ



インフォループ



シャカ地図



Sketch-a-Search



fromA navi



Yahoo!リクナビNEXT

iPadアプリ



GyaO!



Yahoo!コミック



ビジネスブラウザ



Yahoo!あんしんねっとHD

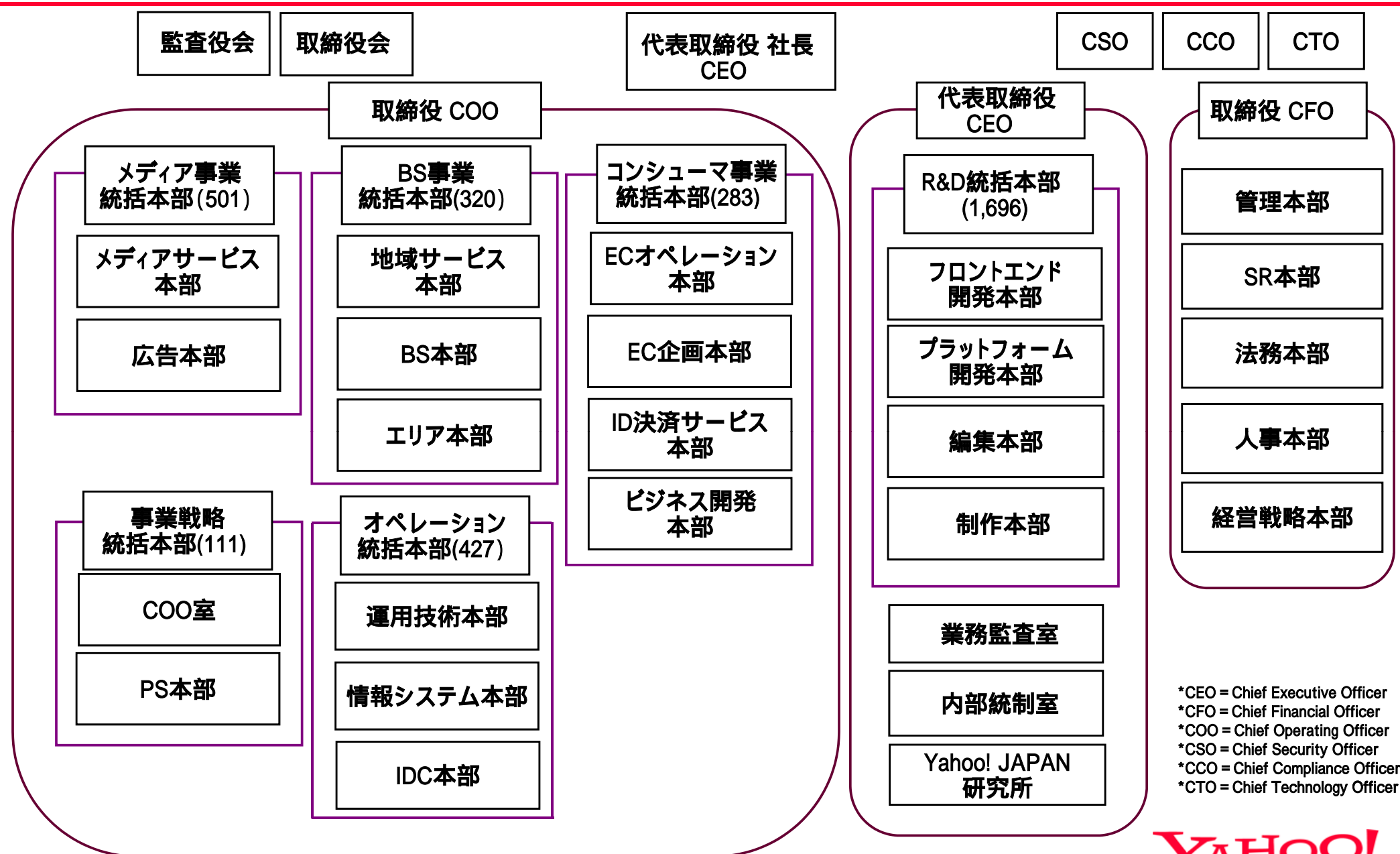


ジャンプSQ.D

and more...



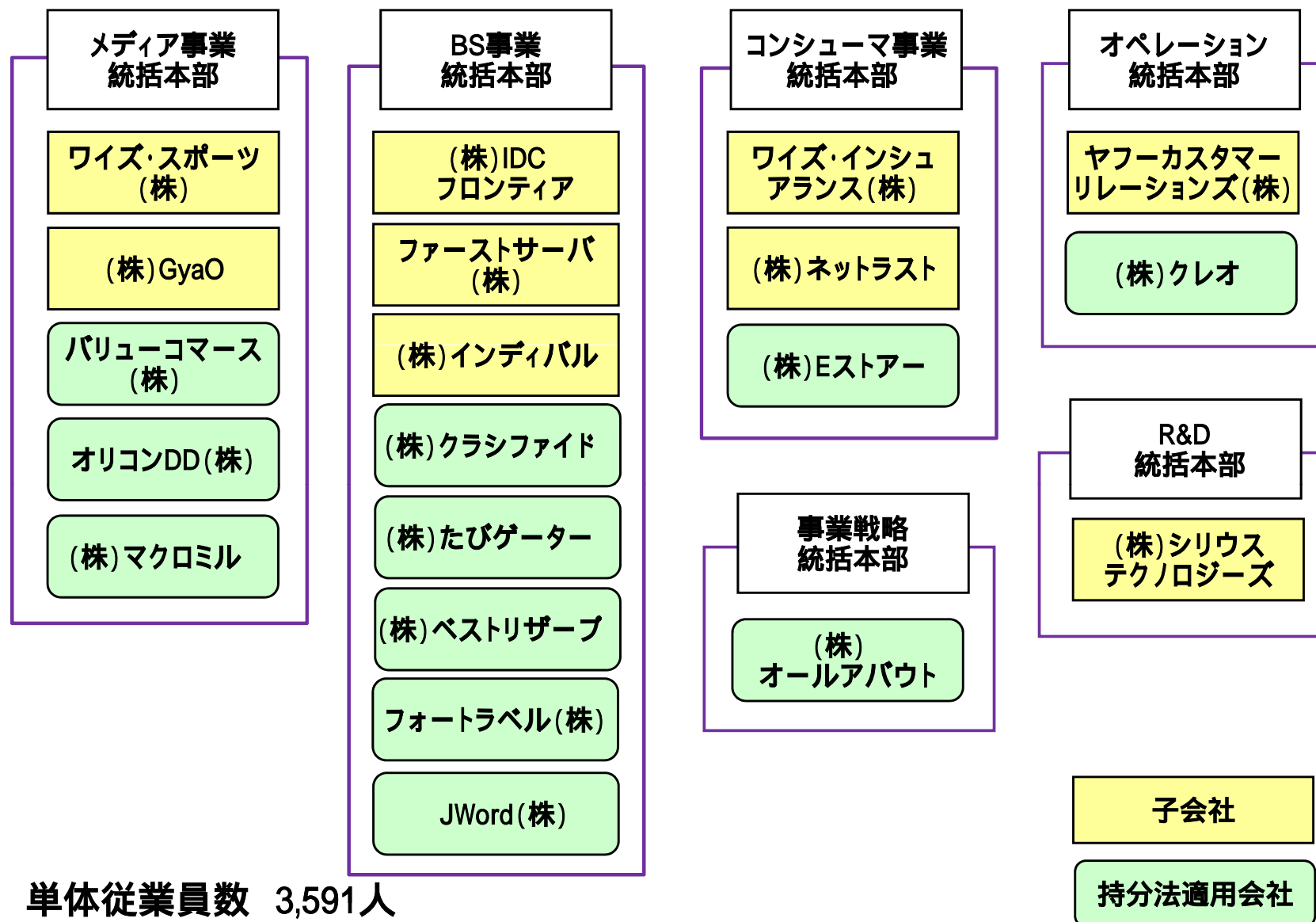
組織図(単体ベース)



*CEO = Chief Executive Officer
*CFO = Chief Financial Officer
*COO = Chief Operating Officer
*CSO = Chief Security Officer
*CCO = Chief Compliance Officer
*CTO = Chief Technology Officer



主なグループ企業



単体従業員数 3,591人
連結従業員数 4,733人 (2010年12月末現在)



各セグメントに含まれる商品項目 (新旧対照表)

旧セグメント

広告事業

メディア事業	ディスプレイ広告(バナー、テキスト、メール、映像) リスティング広告(広告会社経由)
BS事業	リスティング広告(オンライン経由)
コンシューマ事業	ディスプレイ広告

ビジネスサービス事業

メディア事業	「Yahoo!リサーチ」等
BS事業	データセンター関連 「Yahoo!ウェブホスティング」 「Yahoo!ビジネスエクスプレス」
コンシューマ事業	「Yahoo!不動産」、「Yahoo!リクナビ」等 「Yahoo!オークション」「Yahoo!ショッピング」 ストアのテナント料・システム利用料 「Yahoo! BB」インセンティブ等

パーソナルサービス事業

コンシューマ事業	「Yahoo!オークション」個人間取引の システム利用料 「Yahoo!プレミアム」、「Yahoo! BB」ISP料金 「Yahoo!パートナー」、有料デジタルコンテンツ等
----------	---

新セグメント

メディア事業

広告関連	ディスプレイ広告(バナー、テキスト、メール、映像) リスティング広告(広告会社経由)
------	---

BS事業

広告関連	リスティング広告(オンライン経由)
法人向けサービス	データセンター関連、「Yahoo!ウェブホスティング」 「Yahoo!ビジネスエクスプレス」等
情報掲載サービス	「Yahoo!不動産」、「Yahoo!リクナビ」等

コンシューマ事業

コマース関連	「Yahoo!オークション」「Yahoo!ショッピング」の テナント料・システム利用料 決済関連、有料デジタルコンテンツ等
会員サービス	「Yahoo!プレミアム」、「Yahoo! BB」ISP料金 「Yahoo!パートナー」等
その他	ディスプレイ広告、「Yahoo! BB」インセンティブ等



当グループのWeb上のIR情報は、以下のURLをご参照ください。
<http://ir.yahoo.co.jp/>